

# 「美しいものを美しい」と感じる心を持ちたい！

新年あけましておめでとうございます。令和2年、2020年が始まりました。昨年は、5月に平成から令和へ、新たな時代の幕開けに日本中が沸きましたが、今年7月には東京オリンピックが開催され、これまで以上に日本が世界から注目を集め、「モラル・マナー」「日本文化」など日本のよさを発信できる、いい年になりそうです。

しかし、周りを見渡すと悲しいかな、世界を不安に陥れている「テロ」や「人種差別」などによる憎しみの連鎖、国内でも「放火」や「通り魔殺人」「振込め詐欺」「あおり運転」など、とても人間がやっているとは思えない信じられないことが日常で行われています。

しかし、人の心や命の美しさ、大切さを感じる事が出来る人には、決してそれを奪うような行為は出来ないと思います。そのことから、**負の連鎖を断ち切る「鍵」は、「美しいものを美しいと感じる心」を持てるかどうかではないか**と思っています。

確かに心が疲れていたり、怒りなどで感情が荒(すさ)んでとげとげしくなると、「美しいもの」の美しさに目がいかなかったり、気が付かないことがあ

【←2020/1/1/7:20 宮崎市本郷南方  
国富小前歩道橋から拝んだ初日の出】



ります。また、「美しさ」だけではなく、心からの忠告や助言などの「やさしさ」「温かさ」にも気が付かないこともあります。

そう考えると、**「美しさに感動できる」時こそ、「心が美しい」時**じゃないでしょうか。

**そういう世界の実現を働きかけるのは、「令和」の時代の日本に与えられた役割であり、「美しい日本」「うるわしき和の精神」を世界に広めていくことが私たち日本人の責務だと思っています。**

**皆さんも、自分も美しいものを美しいと感じ、感動する「美しい心」の持ち主であって欲しいですし、そんな感性や知性が息づく学校、社会にしていきたいものです。**

3学期は1年で一番短く、まとめと次のステップへの準備の学期です。「充実した一年を終えることができた」と胸を張って言え、3月16日の卒業式は富中生の「美しい心」がそろった姿で、3年生を送りたいと思います。



当たり前のことが当たり前できるように、**凡事徹底** (ほんじてってい) に、学校一丸となって取り組んでいます。

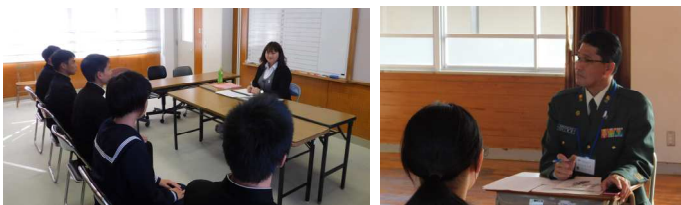
「2分前着席・1分前黙想」

「あいさつ・返事」

「無言清掃・整理整頓」

## 夢 模擬面接～よのなか先生～

3年生は12月に3者進路相談が終わり、ほぼ進路も決定し、現在は私立高校や県立高校の受験の準備が進んでいます。そのような中、12/20(金)には、外部の講師に市キャリア教育センターのご支援で6名の「よのなか先生」を招いて、「**模擬面接**」を実施しました。3年生は、緊張はしていたものの事前に練習したこともあり、講師の方にもほめてもらえるぐらいの出来栄でした。入試本番に向けて、**自分の「売り」をアピールする準備・練習を進めてください。**



<入賞者の紹介>

個人戦の部 (1年) 福田奏音 97枚 → **第2位**

チーム対抗戦の部 富島中たんぼぼチーム

(1年) 椿、中嶋、鈴木、山本、福田 154枚 → **第3位**

## 力 「部活動の活躍」～集団の力～

部活動もオフ・シーズンに入り、各部とも来春に向けて充電期間に入っていますが、その間も活躍は続いています。

<吹奏楽部> 県アンサンブルコンテスト

木管8重奏(小組曲より IV.パレエ) → **銅賞**

(3年) 三樹、釘村、林田、坂本

(2年) 畝原、黒木、兒玉、奈須

金管3重奏(6つの情景) → **銅賞**

(2年) 上原、本田 (1年) 川端



## 心 「牧水かるた大会」～ふるさとの偉人～

12/26(木)、市文化交流センターにおいて、毎年恒例の「**第45回牧水かるた大会**」が開催され、本校からも1・2年生の9名が参加しました。十分に練習はできなかったものの、個人戦の部で2位、チーム対抗戦の部で3位という素晴らしい成績を収めることもできました。大会を通して**ふるさとの偉人「牧水」の作品に触れる機会**となりました。

<男子ソフトテニス部> 九州ジュニア選抜インドア大会

個人 赤木・一政ペア → **ベスト8**

<弓道> 市文化祭大会 個人 那須彦丞 → **第3位**

